

ラパロ(子宮頸部)を受けられる

様へ

説明医師

看護師

月日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	月 日	
経過	入院日(前日入院)	当日(術前)	当日(術後)	術後1日目	術後2日目	術後3日目	術後4日目	術後5日目	術後6日目	退院日 術後7日目
目標	○手術に対する不安を伝えることができ、最小限となる		○創部からの多量の出血がない ○ドレーンからの出血が少量である ○悪心、嘔吐を認めない ○腸蠕動音が聴取できる ○血栓・塞栓症状がない		○排ガスがある ○早期離床ができる		○排便がある ○リンパ浮腫について理解ができる ○排尿時痛、残尿感、発熱がみられない			○退院後の生活上の注意点が理解できる
検査	身長体重を測ります		採血と尿の検査があります		採血があります				採血があります	
食事	21時以降絶食です *ただし、医師からOS-1の飲水許可があれば医師指示許可時間まで飲水していただけます	絶食です	昼食から全粥食となります		朝食から常食となります					血・診察の結果問題なければ朝食後退院となります
処置・観察	体温・脈拍・血圧を測定します お臍の処置と剃毛を行います 就寝前に洗腸をします リストバンドを装着します (退院日まで装着します)	午前中に診察があります 手術室で尿の管を挿入します	術後酸素マスクがついています 術後は体温・脈拍・血圧を頻回に測定します	医師の確認にて、歩行できます	創の確認を行います	医師によりドレーンの排液量に応じ適時管を抜きます			診察があります	退院時にリストバンドを外します
注射・内服	常用薬のある方は看護師に申し出てください 腸のガスを少なくする薬を服用します 就寝前に下剤と眠剤を服用します	午後の手術でOS-1の指示のない方は午前中から点滴があります 点滴用の針を挿入します	手術後の点滴があります *痛み・むかつきなどがあれば看護師に申し出てください	点滴が朝、夕にあります						
行動	弾性ストッキングのサイズを合わせます 制限ありません シャワーできます T字帯・ナブキンをお預かりします	洗面後、手術着に着替え 弾性ストッキングをはいてください	床上安静となります *膝の曲げ伸ばし、足首の運動は行ってください	座位ができます 可能なら午後より歩行できます 全身を清拭します タオル2枚を用意してください	歩行できます 腹部の管が抜けており、発熱がなければシャワーができます *入院中は入浴できません	腹部の管が抜けており、発熱がなければシャワーができます 入院中は入浴できません *腹部に管のある方は全身清拭をします			腹部の管が抜けており、発熱がなければシャワーができます 入院中は入浴できません *腹部に管のある方は洗髪をします	
説明	医師より説明 手術と治療計画について 担当麻酔科医師より説明 麻酔について 薬剤師より説明 お薬について 看護師、手術室看護師より説明 入院生活について	看護師より説明 (家人の方に) 手術室の場所と入室方法について	看護師より説明 早期離床について		看護師より説明 リンパ浮腫について	看護師より説明 リンパ浮腫について	看護師より説明 リンパ浮腫について	看護師より説明 リンパ浮腫について	看護師より説明 リンパ浮腫について	医師より説明 退院後の治療について 看護師より説明 退院後の療養生活について

- *入院に関して心配事がありましたらお申し出ください。
- *入院時に栄養状態を評価して栄養管理計画を立てます。また、定期的に栄養状態の再評価を行い計画を見直します。
- *この表はおよその経過をお知らせしたものです。種々の都合により、予定通りではないこともありますので、予めご承知ください。
- *入院に際してこの用紙を必ずお持ちください。

13-053-3